広報 にのみや
3月号
第395号　発行日　平成7年(1995年)3月10日
編集　二宮町広報編集委員会
発行　二宮町総務部企画室　二宮961番地　電話71－3311

二宮町町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

どんな町に住みたいか

パネリストの提言より抜粋

神奈川県都市部　土屋康彦さん

「神奈川県の都市政策」　二宮町はいろいろな面で、神奈川県の縮小版だといえる。県では、自然と共存する都市空間の創造、地域に個性と活力を（東京一極集中を避ける）、同じような特徴を持った地域のゾーン化などを通して、都市づくりを考えている。

住宅都市整備公団　松井雅彦さん

都市の魅力づくり　日本の人口は2010年頃をピークに減り続け、2080年頃には7500～8000万人になる。社会の高齢化に対応できる、町づくりを考えなければならない。こうしたなか、二宮町は面積も狭く、海あり山ありのよい環境なので、手作りの魅力ある町に出来ると思う。

日本長期信用銀行　藤沢佳子さん

農業とまちづくり　農地を荒らさず保存するにはどうしたらよいか、みんなで考える必要がある。農産物を作る人と食べる人に分けないで、協力しあって欲しい。有機栽培などを進めるためには、少々値段が高くても購入するといった、地元の人の協力が必要になってくる。

日本サッカー協会事業部　久保田秀一さん

サッカーによるまちづくり　この町には県下でも26しかない、ジュニアユースのチーム「西湘にのみやフットボールクラブ」がある。このチームを、町全体で応援してあげてはどうか。また、サッカーのできる広場を、子どもたちに提供して欲しい（ミニサッカー場でもよい）。

全国子ども会連合会　宇田川光雄さん

子どもの目の高さをまちづくりに　子どもは目の位置が低く、視野も狭い。大人と子どもでは見える風景も違う。そういう特性に配慮した、まちづくりをして欲しい。また、大人の方から笑顔で子どもにあいさつを。子どもの背の高さまでかがみ、目をみつめて話をしてください。

第1回 湘南にのみやまちづくりフォーラム開催

二月十八日（土）に社会福祉センターで、「第一回湘南にのみやまちづくりフォーラム」が開催されました。これからのまちづくりを、町民のみなさんと一緒に考えようと開かれたフォーラムには、大ホールが満席になる程（約二百人）の方が詰めかけました。

東海大学教授で理学部長の、光澤舜明さんの基調講演に続き、コーディネーターの岡本光史さん（博報堂プロデューサー）の進行で六人のパネリスト（討論者）がそれぞれの分野から、まちづくりに対する提言を行いました。この提言に基づき町民の方からも、まちづくりについて様々な意見が出され、パネリストのみなさんと活発な意見交換がなされました。

このなかで、町がこれからどう生き抜いていくのか（財源の求め方）、このため町の特徴である坂と緑をどう生かしていくのか、という大きなテーマが提起され、今後の課題として残されました。

基調講演の概要

「環境保全とまちづくり」
東海大学教授　光澤舜明さん

文明が進むと大量のエネルギーを消費するようになる。このため炭酸ガスの排出量が増え、（炭酸ガスの温室効果により）気温が上がり、氷河が溶けたり、海水が膨張したりして海面が上昇する。場合によっては、二宮町の半分位は海になってしまう恐れもある。また、干ばつで穀物生産高が減る。

温暖化を防ぐには、炭酸ガスを吸収する緑を大切にしなければならない。緑の役割はこれだけではなく、風を防いだり町に品位を与えたりもする。自然を生かしたまちづくりが大切だ。

農村リゾートづくりが、二宮町には最適ではないかと考える。

第2回湘南にのみや　まちづくりフォーラム

とき　3月26日（日）
午後1時30分より
ところ　社会福祉センター
申込み・問合せ　企画室企画調整係（内線323）

兵庫県南部地震へ義援金ぞくぞく

「兵庫県南部地震」で被害を受けた方のお役に立てて欲しいと、町民のみなさんから多くの義援金が役場に寄せられました。

義援金を寄せていただいた方、また募金活動に協力していただいたみなさんに、被災された方に代わり心からお礼申し上げます。

町経由分の義援金（2月20日現在）

○各地区より	11,782,506円
○各種団体より	2,476,638円
○個人の方より	258,603円
○公共施設設置義援金箱より	250,255円

小中学校の義援金活動

○小学校（3校）より	527,996円
〔他に学用品ダンボール10箱分〕	
○中学校（2校）より	282,438円
〔他に学用品ダンボール18箱分〕	

4～5面に"防災特集"掲載

主な掲載記事

2面…学校週5日制（4月より第4土曜日も休みに）
3面…県知事、県議会議員選挙・火災救急状況
6面…（仮称）福祉ワークセンター紹介
7面…固定資産税課税台帳の縦覧・犬の登録が生涯1回に・青年クラブ会員募集・人権相談所・アウトドアークッキング入門講座

公立学校は4月より第2に加え、第4土曜日も休みに

学校週5日制を拡充

四月から、すべての公立学校(幼稚園、小・中・高校、盲学校、ろう学校、擁護学校)で、第2土曜日に加え、第4土曜日が休みになります。そこで、増える自由時間を子供たちにどのように使わせたらよいのでしょうか。

子供たちは、家庭や学校あるいは地域社会の中で、遊びやふれあいを通していろいろなことを学習しています。大人と子供がふれあい、向き合って生活する場と機会（地域の行事や祭、子ども会、社会教育の取り組みなど）は、私たちの身の回りにあふれています。それに気付き、活用していくには家庭、学校、地域社会の連携が不可欠なのです。

学校週五日制が拡大して増えた子供たちの自由時間に、適切な「活動の場」と「仲間」が加わると、いままで失われたと思っていた世界が再生・充実され、生き生き、伸び伸びとした子供たちの声がこだましてきます。

自由でのびのびとした体験の中から 親や子供たちがふれあい、でかけ、参加して 高まる関心、育まれる豊かなこころ

学校の役割

わかる授業、楽しい学校づくり

○コンピュータの活用やティームティーチング（一つのクラスを複数の教師で教える等）を取り入れ、子供たちの個性を生かし伸ばす指導の充実を図る。
○考える力、表現する力に重点をおいた体験的な学習や、課題解決的な学習の推進を図る。

うるおいのある学校生活

○学級を基盤に、だれもが認められ、お互いに支援しあう仲間づくりを応援。
○教育水準の維持・向上、子供の学習負担に配慮した教育課程の編成。

いきいき、伸び伸び、自分らしさ発見

○子供たちの生涯教育（生涯学習）の基礎、基本を培う、学校教育の役割。
○開かれた学校、地域と連携する学校、地域に根ざした学校への取り組みのなかから、変わる学校と子供たちの姿。

家庭の役割

子供を学校に預けることはやめる

○外でのストレスを発散させ、明日への活力を養い、蓄える場としての家庭づくりを。
○礼儀とあいさつ、温かさと思いやり、人と人とのつながり、何かしようとする意欲などを育てるのは家庭から。

家族のチェックポイント

○親と子、それぞれ役割分担があるか。
○それぞれが認められ存在感があるか。
○家族のだんらんや温かい交流があるか。
○親が、子供の生き方の手本となっているか。
○家族に、何かをしようとする雰囲気があるか。

親は、いろいろな機会を活用して

遊びや様々な学習を通して、多くの人と出会い交わることは、互いに認め合い思いやる心を育てる子供のよき先生。
○心と心をつなぐ出会いの機会を。
○心を開いて結び合う交流の機会を。
○いろいろな体験をさせる機会を。
○自分で活用し工夫する場と機会を。

心がふるえるような体験

家族で汗を流し、土にふれられる体験

週末は家族で自然をまるかじりする体験

人間が生きるために培ってきた、知識と技を体験

春夏秋冬を、肌で感じられる体験

あなたの知識や技術を子供たちに伝えて

小学校や中学校では、生活科、社会科、選択教科、部活動などの時間に地域の方に、学校の先生と協力して子供たちに様々なこと（低農薬農業の見学、葛川や大気の汚染を研究、昔話、お祭の話、柔道、生け花、籐細工など）を教えて頂いています。

みなさんの知識や技術を、子供たちに提供してくださいませんか。詳しくは各小中学校、または教育委員会教育総務課（内線335）までお問い合わせください。

町長の主な動き（2月）

1日（水）…国民体育大会町準備委員会常任委員会〔役場〕
3日（金）…保健福祉サービス調整機構推進委員会〔社会福祉センター〕
5日（日）…学童体育振興会町ミニバスケットボール大会〔町立体育館〕
6日（月）…百合が丘保育園卒園記念写真撮影〔百合が丘保育園〕
8日（水）～9日（木）…都市計画審議会視察研修〔埼玉県〕
10日（金）…大磯地区更生保護婦人会35周年記念式〔大磯町〕
13日（月）…福祉推進委員協議会連絡会〔役場〕
14日（火）…自転車等対策委員会〔役場〕・区長会懇親会〔町内〕
16日（木）…更年期医療セミナー〔保健センター〕
17日（金）…市町村研修センター理事会〔横浜市〕
18日（土）…湘南にのみやまちづくりフォーラム〔社会福祉センター〕
20日（月）…文教民生常任委員会〔役場〕
21日（火）…国民健康保険運営協議会〔役場〕・中郡保健医療連絡協議会〔大磯町〕
22日（水）…議会全員協議会〔役場〕・湘南地区町村会総会〔湘南地区行政センター〕
23日（木）…下水道運営審議会〔役場〕
24日（金）…墓地調査検討委員会〔役場〕
26日（日）…綱引き選手権大会〔二宮中学校体育館〕
27日（月）…中地区農業共済組合定例会〔平塚市〕
28日（火）…青少年問題協議会〔役場〕・日本赤十字社神奈川支部評議委員会〔横浜市〕

ボランティアグループ その2

人形劇「てぶくろ座」

○初上演のきっかけは

ロシア民話の「てぶくろ」を、小学校低学年のわが子たちのお別れ会で上演したのが始まりでした。子供たちも喜んでくれましたが、我々母親も楽しくのりにのって、とうとう横浜博にも出演！そしておまけにプロ仕様のケコミ（人形劇用の舞台）も手に入れて・・・。脚本、人形づくり、大道具、小道具などすべて自分たちで手探りでつくりながら、新しい作品にも取り組んできました。

○家族の協力が不可欠

メンバーの入れ替わりはありますが、かれこれ七年にもなります。現在十三人で主婦ばかり、家庭の都合などでお休みすることも多くありますが、お互いに助け合いながら楽しくやっています。でも、みんな主婦ですので、なんといっても家族の協力なしでは、続けられなかったことは確かです。夫を始め、おじいさん、おばあさん、子供たちの励ましと協力には、心から感謝しています。そして、いまわが子たちは、大学生や高校生になりましたが、これからは「孫たちにみせられるまで続けたいね」と話しています。

○メンバーはいつでも募集

てぶくろ座は、いつでも新しいメンバー募集中ですし、お休みしていた方の復帰も喜んで受け入れています。「てぶくろ」という民話のように、どんな人でも「てぶくろ」に入ったら、心暖かくなるようなグループでありたいと願っていますし、劇を観てくださる方を暖かく包み込むような劇を上演したいと思っています。

練習日　月二～三回の月曜日　午後七時三十分～九時三十分ころ
場　所　茶屋児童館
活動内容　子ども会、幼稚園、小学校、図書館などで上演（上演を希望される方は、練習時間なども必要ですので、三～六か月前に予めお話くださると幸いです。）
活動内容　茶屋老人憩の家また

4月9日

明日の県政を担う人を選ぶのはあなた

県知事・県議会議員選挙

県知事選挙および県議会議員選挙が四月九日（日）に執行されます。みなさんの代表として県の行政を推進する人を選ぶ大事な選挙です。豊かな地域社会をつくるため、棄権することがないよう、みんなそろって投票しましょう。

投票および開票

投票日　四月九日（日）
時　間　午前七時～午後六時
投票所　町内八か所（投票入場券に書いてあります。）
※今回二つの会場がこれまでと変更されています。
開　票　四月九日（日）午後七時三十分より、町公民館にて実施

投票できる資格要件

次の①と②の資格要件を満たす方が該当
①平成六年十二月三十日までに転入届けをした方で、引き続き二宮町の住民基本台帳に記録されている方
②昭和五十年四月十日までに生まれた方
なお、平成六年十二月三十一日以降、神奈川県の他市町村から転入された方は、前住所地の選挙人名簿に登録されていれば、二宮町で発行する「引き続き証明書」を前住所地に提示すれば、前住所地で投票できます。（ただし前住所地の選挙人名簿に登録されている方で、県内一か所を移動された方に限る）「引き続き証明書」は住民課で発行しますが、詳しくは選挙管理委員会へお問合せください。

不在者投票

投票日当日やむを得ない用務、旅行などで投票所へ行くことができない方が、前もって行う投票です。
不在者投票の期間
○県知事選挙…三月二十三日～四月八日
○県議会議員選挙…三月三十一日～四月八日
いずれも、午前八時三十分～午後五時の毎日（土、日曜日も可）で、選挙管理委員会事務室(役場二階)へ、印鑑持参のうえ申し出てください。

郵便による不在者投票

身体障害者福祉法第四条に規定する身体障害者（身体障害者手帳に両下肢、もしくは体幹の障害、もしくは移動機能の障害が一、二級。心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、もしくは直腸、もしくは小腸の障害が一級もしくは三級の方）または、戦傷病者特別援護法第二条第一項に規定する戦傷病者（詳細は省略）の方は、郵便による不在者投票ができます。至急、選挙管理委員会で手続きしてください。

代理投票

手が不自由などで字が書けない方は、係員に申し出てください。係員があなたの指定する候補者の氏名を投票用紙に代書します。

点字投票

目が見えなくて点字のできる方は、点字で投票することができますので、係員に申し出てください。

入場券

投票所入場券を各世帯へ郵送します。あらかじめ、投票所を確認し、間違えのないようにしてください。また、整理の都合により、投票所へは入場券を有権者ごとにご持参ください。
なお、入場券を紛失されても投票はできます。係員にお申し出ください。

選挙公報

選挙公報は、町政事務連絡委員を通して、四月八日までに各世帯に配付します。

問合せ　入場券および選挙公報が届かない場合、または選挙に関しての質問などは、選挙管理委員会（内線二七六）までお問い合わせください。

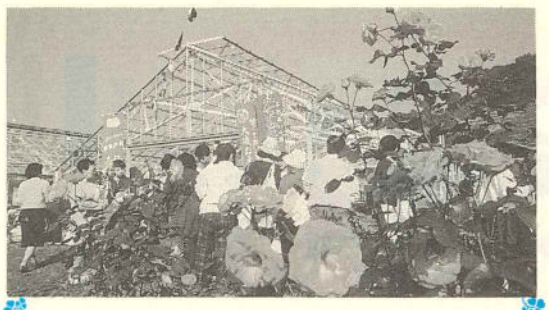
投票所の変更にご注意を

第3投票所

投票所が「町立体育館」に変わります。これまでの梅沢老人憩の家は、道路が狭い、分りづらいなどのご意見が寄せられており、今回変更させていただくことになりました。

第8投票所

投票所が「富士見が丘児童館」に変わります。これまでの富士見が丘老人憩の家は、道路から離れているうえ途中坂道があり、お年寄りの方等にご不便をお掛けしていました。



園芸試験場の旅立ちに際して

園芸試験場は、ここ二宮の地での87年におよぶ試験研究の歴史に終止符をうち、いよいよこの3月末をもって閉場を迎えることとなりました。4月からは平塚市上吉沢の農業総合研究所へ移転し、新たな研究の展開を開始することになっております。

この間、長年にわたる歴史の中では関東大震災や先の大戦の惨禍をくぐりぬけ、また、戦前にはナシの「菊水」やモモの「白鳳」が生まれ、戦後の昭和36年には生食用の赤いタマネギ「湘南レッド」を全国に広め、最近では新品種としてバラの「ラブミーテンダー」、ナシの「明水」やスイトピーの「ルナ」が生まれるなど、数多くの研究成果をあげることができました。

これも、ひとえに地元二宮町始め県民の皆様のおかげと、深く感謝しております。地元二宮町の皆様と、共に歩んできた長年の歴史の流れを思うとき、名残は尽きることがありません。

長い間、誠にありがとうございました。

神奈川県園芸試験場長　簑島敏明

平成6年中の火災・救急状況

救急出動は過去最高

消防署の活動は、火災、救急、救助の三つに大きく分けられますが、平成六年中のそれぞれの活動状況は次のとおりでした。

火災の発生状況

昨年の火災発生件数は十件（うち建物火災は四件）で、前年に比べ二件増加しました。
火災発生件数は、一時期減少する傾向にありましたが、ここ数年は再び増加傾向にあります。火災に至らない警戒出動や応援出動も十四件（前年十五件）あり、十分な注意が必要です。
特に、昨年は、一件の火災で三棟が全焼するという、消防署が発足した昭和四十七年以来始めての火災が発生しています。
今後も、「火災は絶対に発生させない」よう、火災予防を心掛けたいものです。

救急出動回数

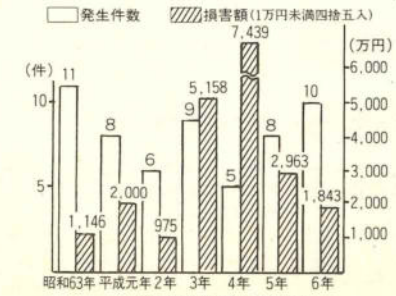
救急車の出動件数は七百八十七件で、前年より五十四件上回り、昭和四十六年の救急業務開始以来、最高の件数となりました。
また、一日平均二・一六件の割合で出動したことになり、多い日には一日七件（過去最高十件）出動し救急事故が同じ時間帯に、三件重なることもありました。
内訳は、急病が一番多く全体の五十三%をしめており、次いで交通事故が二十%、一般負傷が十六%、その他十一%で、例年と同じ順位でした。

救助活動状況

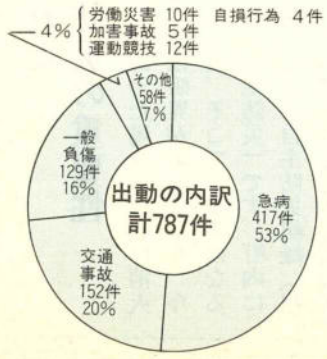
救助活動の出動件数は、応援を含めて六件で、このうち交通事故により車内に閉じ込められた人の救出が四件、トイレの閉じ込められ一件、その他一件でした。
救助活動は、困難なことが多く危険性も高いので、救出にあたって安全、確実、迅速に活動できるよう、技術の錬磨と習熟のため、常に訓練を重ねています。

※火が出たら消火をするとともに、小さな火事でも一一九番通報を

搬送した人では、夏の猛暑の影響と思われる、高齢者を主とした搬送も見受けられました。また、高齢化社会を反映するかのように、季節の変わり目や、急激な気温の変化があるときには、これらに比例して高齢者の急病（心臓・脳疾患）が多くなりました。
車両の延べ出動台数は、救急車が七百六十四台、二次救急に出動した予備の救急車が二十三台(全体の三%)でした。



火災発生件数と損害額
(注)損害額は時価額です。建て直しは数倍の額になります。



下水道作品コンクールで入選

下水道に関する作文、ポスター、書道の各作品のコンクール（小学校四年生対象）が行われ、二宮町からポスターの部で安川沙織さん（山西小学校）が入選しました。
このコンクールは、下水道に関する知識の普及と啓蒙を図ることを目的に、（財）県下水道公社の主催で毎年開催されています。今回の応募作品は全部で四千五百三十二点、うちポスターの部には二千三百十三点もの応募があり、この中から安川さんの作品が優秀と認められ、今回表彰されました。

公共下水道は美しい環境を守ります
安川沙織さん（山西小）

に学ぶ

大震災の教訓をいかす

死者の九割が圧死

阪神大震災では、五千人以上もの尊い命が失われた。死亡の原因を調べると、建物や家具の下敷きになって亡くなった方が非常に多く、全体のおよそ九割をしめた。

▼教訓をいかせ

建物自体を補強するのは大変ですが、家具の転倒防止ならいますぐにでも実行可能です。家具を転倒防止金具などで、しっかり固定してください。

割れたガラスでけが

地震そのものでは助かったにもかかわらず、床に散乱していたガラスの破片を踏んでけがをした人が多くでた。

▼教訓をいかせ

寝室に履物を置き、強い揺れを感じたときには、室内でも必ず

災会議の実施、防災訓練への参加などを通して、いつかはくるその瞬間に備えてください。

食料のない恐怖

地震のあとしばらくの間、飲み水や食料などが被災者の手に十分行き渡らなかった。

▼教訓をいかせ

町では、災害に備え食料や飲料水を備蓄していますが、全町民が何日間も食べられる程の量

大都会の直下で起こった兵庫県南部地震は、多くの命や財産、そして写真など大切な思い出までも人々から奪い去りました。しかし、同時に多くの貴重な教訓を、私たちに残してくれたのも事実です。いま、私たちが行わなければならないこと、それは今回の大地震の教訓をいかし、同じような災害が起きたとき、被害を最小限に食い止める努力をすることではないでしょうか。失われた多くの命を無にしないためにも・・・。

や建物が崩壊して道路をふさぐなど、車が通行しにくい状態になります。ここへ、多くの車が動きだせば緊急車両が通りにくくなり、消火活動や救助活動に支障をきたし、大切な命や財産をみすみす失うことになります。「避難は必ず徒歩で」忘れずに実行してください。（運転中に地震が起きたら、左端に止めキーを付けたまま徒歩で避難）

通になったりしたため正確な情報が得られず、多くの人が不安なときを過ごした。

▼教訓をいかせ

今回の震災では、被災地から遠くに住んでいる人が居ながらにして、多くの情報を手に入れられたのに対し、当の被災地の方は情報をほとんど得られないという、皮肉な現象が起きてしまいました。

また、家族の避難場所が分からず会うのに時間がかかった例も多かったようです。

そこで、携帯式のラジオと予備の電池を多めに用意したり、家族の集合場所を決めておいたりすることが必要でしょう。

火災が被害を増幅

今回の地震では、複数の場所から火の手があがり、被害に拍車をかけた（死者の内約一割は

非常用食料や生活用品の備蓄は

町では防災備蓄倉庫（保健センター隣）に大地震に備えて、食料や生活用品、および様々な資材を確保しています。さらに、食料については食糧事務所から、米の供給を受けることになっています。（備蓄品の一部を学校等5か所に分散予定）

▷食料および生活用品

○クラッカー・シチュー…約46,000食　○発泡スチロール食器…30,000個　○紙コップ・スプーン…各20,000個　○薪…2,550kg　○炊きだし用大鍋…50個　○毛布…約5,000枚　○紙おむつ…約9,000枚（内大人用1,500枚）

ほかに、生理用品、粉ミルク、ほ乳ビン、離乳食、使い捨てカイロ、タオルその他

▷資機材

○組立て式簡易水槽…6基　○給水ポリタンク20ℓ…193個　○発電機…10台　○投光機…11台　○仮設テント…5張　○組立て式リヤカー…6台　○災害用トイレ…54基　○ラジオ…76台　○タンカ…19台

ほかに、ノコギリ、バール、土のう袋、チェーンソウ、エンジンカッター、その他

※購入予定の物を含む。

ふだんからの備えが

家族防災会議を開き（月に一度くらい）家族の集合場所、連絡先、それぞれの役割分担などを決めておく。

家族で防災会議

災害時の持ち出し品（下の表参照）をまとめておく。食糧や水（一日一人三ℓ）は三日分を確保して。

持ち出し品の用意

家具は転倒しないか、重い物が高い場所にのっていないか、食器が棚から飛び出さないかなどを点検。

家の中の安全点検

あなたと家族を救う

ブロック塀などが倒れないか、ガスのボンベが鎖などで固定されているか、瓦は落ちないかなどを点検。

家の外の安全点検

防災訓練に積極的に参加して、いざというときあわてないように。体で覚えることが大切です。

防災訓練への参加

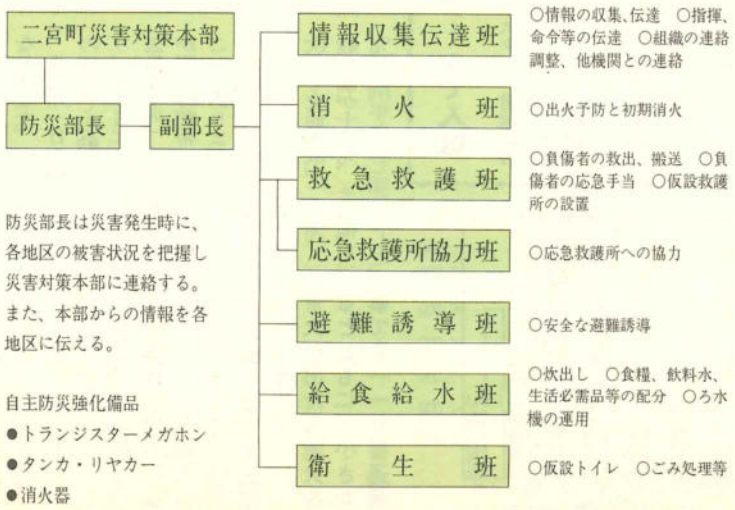
非常持出品（男性15kg、女性10kgまで）

○貴重品類（印鑑、預金通帳、現金）○ラジオ、懐中電灯（予備の電池も）○衣類（セーター、ジャンパー、下着、毛布等）　○応急医薬品（目薬、傷薬、胃腸薬、脱脂綿、絆創膏、包帯、消毒薬等）　○食料品、飲料水　○その他（マッチ、ローソク、十徳ナイフ、ビニールシート、缶切り、ポリ袋等）

再認識させられた自主防災の重要性

広い範囲にわたって被害があった場合、行政の消火活動や救助活動に頼るだけでは限界があることを、今回の震災が如実に物語りました。そこで、重要になるのが地域のみなさんによる「自主防災」です。町内には現在、各地区（四十地区）ごとに自主防災組織（組織図参照）ができており、防災訓練などを通じて災害に備えています。

あなたの役割は？（自主防災組織）



けが人は応急救護所で対応

災害時のけが人等の治療にあたるため、町内を四つのブロックに分け、外科医の先生の協力を得てそれぞれに応急救護所（医院）を設置しています。四か所の応急救護所で四百五十人程のけが人を治療できる見込みです。各応急救護所には、応急手当てに必要な医薬品などが常に備蓄されています。医薬品は、保健センターにも備蓄されていて、必要に応じて無線連絡され自転車で搬送されます。

各応急救護所の備蓄品

医薬品、発電機二台、投光機二台、水槽二基、自転車四台、強力ライト二台、無線機一台

72—4114）
～3　○県営
南　○釜野
路の北側）
路の北側）

73—2911）
中里　○北新
谷戸　○原田
○富士見が丘

2）
1～3

—43—2921）
路の南側）
越地（線路の

阪神大震災に学ぶ

震災後まもない神戸市内（町より派遣の消防署員撮影）

教訓をいかせ

今回震災にあった地域は、こしばらく大きな地震がなく、地震に対する心や物の備えが十分でなかったことが、被害を大きくしたといわれている。

▼教訓をいかせ

日頃から地震に対して、心と物、両面の準備がいかに大切か思い知らされた震災でした。

備蓄食料、非常持ち出し品、家具などの点検、家庭内での防

また、あたったらけがをするようなものが、家具などの上にのっていないか、あわせて確認してください。（特に寝室は念入りに）

※町では、平成三年に転倒防止金具のセットを各家庭にお配りしています。まだ、使っていないご家庭がありましたら、この機会にぜひご利用ください。

油断があった

ず履いて歩くようにしてください。また、ガラスが散乱している危険性の高い場所（台所等）には、不用意に入らないことも大切でしょう。

渋滞で救援活動に支障

避難する人などの車が道路にあふれ、消防車や救急車の通行に支障をきたした。

▼教訓をいかせ

大地震のあとは、道路の破損

を確保するのは困難です。そこで、家族全員分の食料や飲み水を、最低三日分は確保してください。

しばらくすれば、ある程度の量の食料や飲み水が、被災者の手に行き渡るはずです。

なお、備蓄品はすぐに運び出せるよう、置き場所などを工夫してください。

情報が得られない不安

地震で停電したり、電話が不

焼死と（報告あり）。

▼教訓をいかせ

今回のように大きな揺れが襲った場合、まず身の安全を図ることが大切です。そして、揺れがある程度収まったとき、もし火の手があがっていたら大きな声で近所に知らせ、協力しあって素早く消火してください。

そのため、普段から消火器や消火用の三角バケツを用意したり、ふろおけに水を常に張っておいたりして、すぐに消火できる体制を整えておきましょう。

また、普段から火の元点検、火の用心を心掛けてください。

大きな災害が起きたとき、あなたの家族はどこに避難するか、きちんと決めていますか。町では、九か所の「広域避難場所（避難所を兼ねる）」と、四十四か所の「避難所」を次のとおり定めています。まだ避難する場所を決めていない方は、ぜひこの機会に家族全員で確認しておいてください。

そして、決めた場所まで実際に歩いて、避難所に行き着くまでの所要時間や地形などを確認することが大切です。（詳しい地図は役場一階受付または、消防署にあります。）

そのとき水の確保体制は

今回の地震では、水道管が大きな被害を受け、消火用の水や飲料水の確保が困難でした。町ではこの大切な水を、次のような体制で確保していきます。

▷防火用水の確保

万一、消火栓から水が出なかった場合には、町内に66基（40㌧以上…44基、40㌧未満…22基）設置されている「防火水槽」の水を利用します。また、葛川や中村川などの河川からもポンプで汲み上げて消火にあたります。

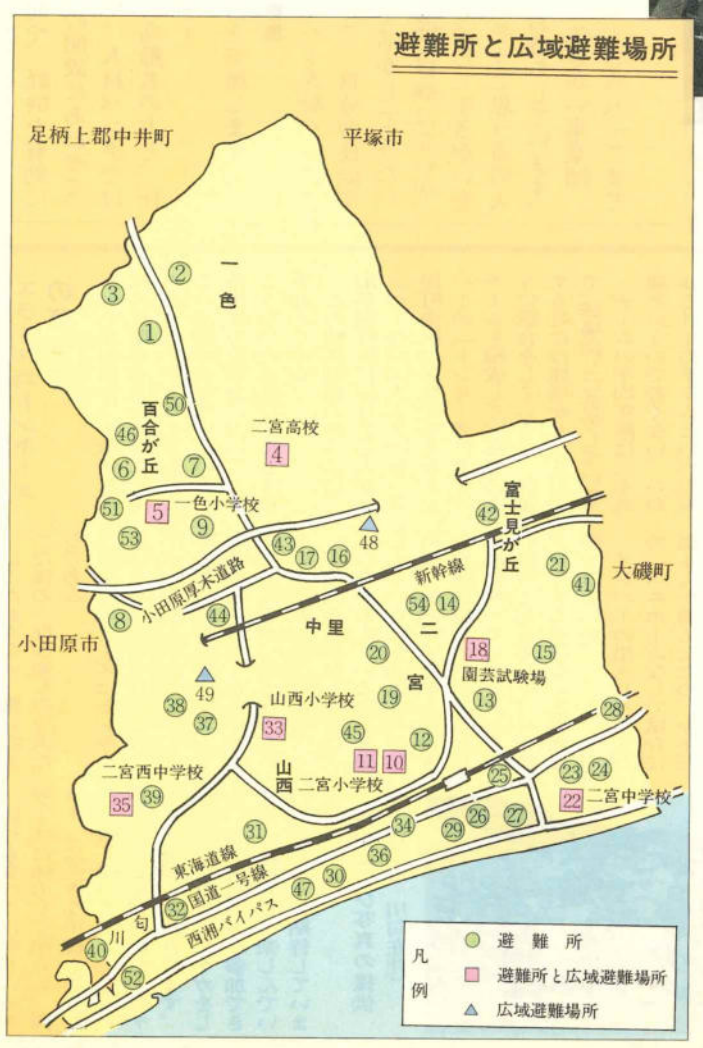
※40㌧の水でホース１本の場合、約20分間の消火活動が可能。

▷飲料水の確保

ペットボトル等に入った水を36,000本（1.5ℓ…18,000本、0.425ℓ…18,000本）を購入する予定です。また、県水道局の国府配水池（大磯町国府石神台）から、タンク３基（1基…1㌧）で水を運びます。

町内のプールや防火水槽の水も、７台（平成７年度に購入予定の１台を含む）のろ水機（水をろ過してきれいにする装置）を使って飲料水を供給します。この結果、30日分の飲料水を確保できる見込みです。また町民の方の協力を得て、106本の井戸の水が飲料用として確保されています。

あなたの避難場所はどこ？



1	旧一色分校	28	日本観光専門学校
2	一色公民館	29	めぐみ幼稚園
3	梅の木幼稚園	30	梅沢老人憩の家
4	※二宮高校	31	越地児童館
5	※一色小学校	32	茶屋老人憩の家
6	百合が丘保育園	33	※山西小学校
7	百合が丘児童館	34	藤田電機製作所
8	百合が丘第2公会堂	35	※二宮西中学校
9	育美幼稚園	36	二宮愛児園
10	※二宮小学校	37	釜野老人憩の家
11	※社会福祉センター	38	みどり幼稚園
12	二宮町公民館	39	入川匂老人憩の家
13	元町老人憩の家	40	押切会館
14	元町北公会堂	41	富士見が丘老人憩の家
15	富士見が丘児童館	42	富士見が丘3丁目公会堂
16	中里児童館	43	中里団地集会場
17	中里老人憩の家	44	中里西公会堂
18	※園芸試験場	45	二宮町武道館
19	二宮保育園	46	雇用促進住宅二宮宿舎集会場
20	梅花保育園	47	町立体育館
21	みちる愛児園	48	※東大二宮果実園
22	※二宮中学校	49	※湘南東保園
23	下町老人憩の家	50	県営テラス集会場
24	下町児童館	51	公社自治会館
25	中町公会堂	52	茶屋児童館
26	上町児童館	53	百合が丘老人憩の家
27	梅の星幼稚園	54	保健センター

※　広域避難場所を兼ねている。

井上整形外科医院（☎
○一色　○百合が丘１
○事業団　○中里西、
○入川匂　○越地（線
○梅沢東、中、西（線

二宮中央胃腸外科（☎
○中里北、東　○県営
道東、西　○妙見　○
○南新道　○上町４
１～３　○下町４

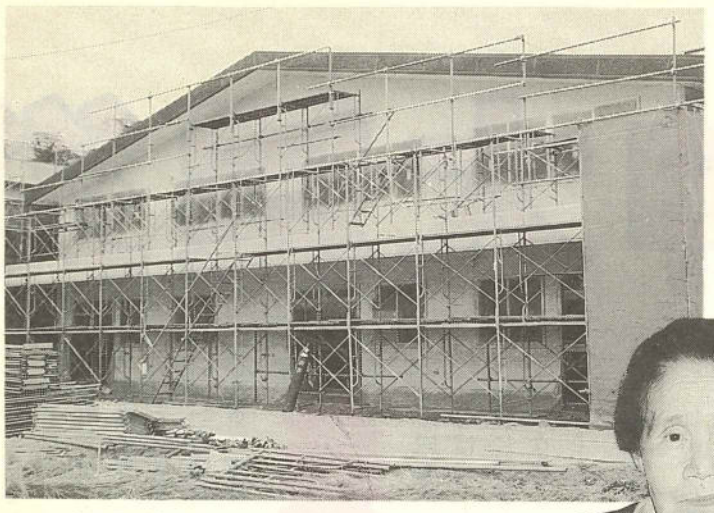
飛田外科医院（☎71
○上町１～３　○下町
○中町

二見整形外科（☎0465
○梅沢東、中、西（線
○茶屋　○通川匂　○
南側）

福祉ワークセンター4月オープン

快適な環境の中で生きがいづくり

今年四月に、高齢者の生きがい活動の場、障害を持つ方の働く場として、(仮称)二宮町福祉ワークセンターが開設されます。場所は、中里にある工業団地内(二宮高校近く)で、鉄骨造り二階建て延べ床面積は五百十二・八六㎡となっています。建物は高齢者の方や障害を持つ方が使いやすいよう、工夫されていますので、安心してご利用いただけると思います。



私は(写真右)生きがい事業団の会員として、お年寄りの家の清掃をしています。行く先のお宅で大変喜ばれ、楽しく充実した生活を送っています。事業団に入って本当によかったと思う毎日です。

岩村登美江さん(二宮)

建物の概要について

高齢者の作業室

高齢者の、生きがい活動の拠点となります。作業室は全部で四室あり、ふすまなど大きな物を扱う作業は一階で、軽作業は二階で行います。二階の作業室には畳敷きの部屋も用意されています。

人材育成研修室

生きがい事業団会員の技能向上や、新規事業の開拓に必要な技能研修を行います。

多種多様な研修に対応するため、視聴覚器材も充実しています。

障害者の作業室

車いすでの移動が容易なように、また作業内容によってコーナー分けができるよう、広いスペースを確保しています。さらに、作業室内には車いす対応のキッチンや、手すりなど障害を持つ方が活動しやすい設備を整えています。

作業室の隣には、ゆっくりと休める畳敷きの休憩室も設置しています。

相談室

生きがい事業団会員の就業に関する相談や、様々な日常生活の相談にも応じます。

その他

玄関・ホールは、段差のないスロープとし、車いすのままでも利用できる障害者用のトイレも設置しました。また、利用者が快適に作業を行えるよう、更衣室や空調設備も完備しています。

生きがい事業団

二宮町生きがい事業団は、健康で働く意欲のある六十歳以上の方が、これまでに培ってきた経験を活かし、生きがいをもって働けるよう機会を提供しています。

事業団には現在約百二十名の方が登録し、植木の手入れや障子の張り替え、籐細工など積極的に活動を続けています。

活動内容

①屋内外の軽作業
・草刈り・公園清掃・海岸清掃・室内清掃・刃研ぎ
②大工仕事
・家屋の修理、修繕・その他簡単な大工仕事
③植木仕事
・植木のせん定、刈り込み・盆栽の手入れ
④毛筆筆耕
・毛筆による賞状や宛名書き等
⑤ふすま、障子の張り替え
⑥管理分野
・施設管理・駐車場、駐輪場の管理
⑦工芸
・籐細工・竹細工・七宝焼

かんな作業所

心身に障害があり、就労することが困難な方を対象に、生きがいづくりとしての就業の機会と、社会参加の場を提供しています。

四月からは福祉ワークセンターに移り、新たな活動に入るかんな作業所ですが、現在は保健センターで月曜日から金曜日の間、指導員やボランティアの方々の協力を得て、家庭的な雰囲気の中で作業を続けています。

作業内容

・電機部品の組み立て
・毛糸のラベル張り
・園芸など

― 気軽に仕事の依頼を ―

生きがい事業団の会員は、豊かな経験と能力を持っています。専門技術から軽作業まで、お気軽にご相談ください。

生きがい事業団　☎71－0681

シルバー人材バンクに登録を

高齢者の方がこれまでに得た技能や、経験を有効に活かせるよう、福祉ワークセンターの開設にあわせて、「シルバー人材バンク」を始めます。人材バンクでは技能などを活かして、仕事をしたい高齢者の方と、仕事を依頼したい方との橋渡しをします。

対象　生きがい事業団の会員を対象に登録します。

登録内容　「登録者の持つ特技や経験」、「希望する仕事」、「これから習得したい技能」など、シルバー人材に関する情報を整理し登録します。

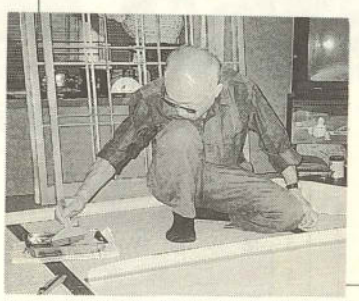
活用　人材バンクの運用は、生きがい事業団事務局が行います。事務局では人材バンクを効果的に運用することにより、これまで以上に効率的に仕事の配分を行い、シルバー人材(高齢者)を有効に活かします。

また、登録情報をもとに高齢者の希望に沿った新しい事業の開拓や、技能講習を実施します。

会員を募集

シルバー人材バンクに登録して、自分の技能や経験を活かしてみたい方。技能や経験はないが、仕事を通して生きがいを見いだそうと思う方の入会を、お待ちしています。

連絡先　生きがい事業団(☎七一－〇六八一)まで



地域情報

ご愛読頂きました「地域情報」は、今回で終了いたします。情報を提供して下さったみなさんに感謝します。

エラーズ対ドンキーズの草野球

わが茶屋町に二十数年来の軟式野球のチームが、二チームあります。よるとさわるとこの話題で花が咲いている。茶屋町の役員会においても、こうだったああだったと注釈を加えている。

この軟式野球のチームは、旧茶屋町区に居住する人がメンバーの「エラーズ」と、茶屋町南区に居住する人がメンバーの「トンキーズ」です。チームを編成して、毎月のように試合をしているが、混雑する月には球場がとれないので、球場探しに苦労している。

チームの平均年齢は三十五歳というので若くない。いわゆる壮年のチームといった方がふさわしい。野球が好きで入っている人たちばかりである。一生懸命プレーして勝敗にはこだわらない。戦い終わった後の一杯が楽しみな人たちである。

いつもエラーズはトンキーズに攻められ、草野球独特のラグビーなみのスコアーになるのが通例である。現在までの勝敗表が残っていないかと探しているが、何も残っていないのが誠に残念である。

この人たちの楽しみ方は、私たちが考えている以上に楽しんでいられると思う。昨年の夏、場内アナウアンス付きの平塚球場での、ゲームが思い出に残っています。ふだんの悩みごとも忘れて、一心にプレーする姿はなんと崇高な姿ではないか。

メンバーの出入りがあるため、ユニホームなしで試合に出る人が増えたため、今年三着目のユニホームを新調して、気持ちも新たに草野球を楽しんでいるとのことです。

いつも負けてばかりいるエラーズに味方しながらも、両チームに大きな声援を送りたい。張り切ってプレーしていただけるようお願いし、両チームの発展をお祈りします。子供たちに負けずにケガをしないで、大勢の方が参加できて長く続けられ、楽しんでいただけるように期待しています。

(情報および写真の提供　R・Wさん　川匂在住)

梅沢竿友の会

梅沢竿友の会、こんな釣りの会があることをご存じでしょうか。この会は、梅沢海岸で釣りを楽しむ人々が、何となく集ってできた釣り人の親睦会で、いつの間にか会員も五十余名となり、はや二年経ちました。二宮海岸をいつまでも美しく保全するために、ときどきごみの清掃作業にも参加して公害防止に努めています。

さて、平成六年度の釣りの成果を振り返ってみますと、元旦早々コノシロの入れ食いが続いて、おおさわぎで始まりました。二・三月には水温が下がりメジナ、アイナメ、カサゴがわずかに釣れた程度でしたが、良い型のイシモチの豊漁が四月下旬に続いて、七十五尾の大釣りをする人も現れました。

五月はいよいよキス釣りのシーズン、広い海に向かって砂浜から投げる爽快感はキス釣り独特のものでしょう。五・六月と九・十月は例年より好漁が続いて家族連れも多く、浜は連日活気づきました。ただ、カマス・イナダは餌のシラスが少なかったためか、ほとんど姿を見ないで終わりました。

夏ごろからクロダイが、ぽつぽつと釣れだして、竿のしなりを楽しんだ人も多く、ヒラメ・マゴチもときどき釣れて、うまい刺し身で舌鼓を打った人もかなりあり、新鮮な魚が食べられるのも釣り人の特権でしょう。秋からとぼけた顔をした、カワハギとカイワリが程々に釣れて釣り人を喜ばせ、続いてタコが釣れだし、連日にわかタコ釣り師でにぎわいました。

釣りを趣味とする釣り人にとっても、二宮海岸は素晴らしいところで、いつまでも美しい海岸であって欲しいと思うとともに、数を釣るより楽しい釣りを心掛けたいものと思います。

この風光明媚な二宮に住んでいるみなさん、美しい海岸に出て色々な釣りに挑戦して、楽しい思い出を作ってみてください。

(情報および写真の提供　梅沢竿友の会　竹嶋武雄さん　山西在住)

お知らせ

固定資産課税台帳の縦覧

固定資産（土地、家屋、償却資産）課税台帳の縦覧とは、固定資産税の課税の基礎となる価格等を、あらかじめ所有者に確認していただくため、課税台帳を無料でご覧いただく制度です。

本年度は、次のとおり行いますので、印鑑をご持参のうえおこしください。

なお、固定資産税第1期分の納期も次のとおりとなります。

※平成7年度から納税通知書に固定資産税の対象となった土地、家屋の明細書が添付されます。

縦覧期間　4月3日～24日（閉庁日（土・日曜日）を除く通常執務時間内）

ところ　税務課（役場1階）

固定資産税第1期納期　5月2日（火）～31日（水）

問合せ　税務課資産税係（内線227・224）まで

毎日出るごみに古紙布類を混ぜないで

古紙布類を、毎日出るごみに混ぜて出していませんか。町では、資源の保護とごみの減量化のため、分別収集を行っています。「ごみの収集日出し方・分け方ガイド」をご覧のうえ、必ず定められた日にきちんと出してください。

なお、毎日出るごみの日に古紙布類を出した場合は、収集いたしません。

問合せ　環境衛生センター（☎72－3738）まで

4月より国民年金の保険料が変わります

国民年金の保険料は3月まで11100円ですが、4月からは11700円になります。

※付加保険料はこれまでどおり1か月400円です。また、4月28日までに保険料を前納した場合、保険料が割引かれます。

年金を支える保険料

国民年金の財源は、みなさんの納める保険料と国の負担金などで、まかなわれています。

高齢化社会の進行とともに年金受給者も増え、年金の支払額も増加しています。この財源を確保するために、保険料の引き上げが必要となるのです。年金制度を安定して運営するため、保険料の改定にご理解をお願いします。

問合せ　住民課戸籍年金係（内線238）まで

児童扶養手当

児童扶養手当は、父母の離婚や父親の死亡などによって、父親と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する制度です。

手当を受けられる方

日本国内に住所があって、次のいずれかに該当する18歳未満（中度以上の障害を有する児童は20歳未満）の児童を養育している母親（または母親に代わって児童を養育している方）に支給されます。

①父母が婚姻を解消した
②父親が死亡した
③父親が重度の障害にある
④父親の生死が明らかでない
⑤父親から1年以上遺棄されている
⑥父親が1年以上拘禁されている
⑦母親が婚姻しないで生まれた（父親から認知された場合を除く）
⑧父、母ともに不明である（孤児など）

※前記の条件を満たしても、支給されない場合がありますので、詳しいことはお問合せください。

問合せ　福祉課児童福祉係（内線266）まで

犬の登録が生涯1回に

犬の登録は、これまで毎年1回行っていましたが、狂犬病予防法の改正により、4月1日より「犬の生涯1回の登録」に変わります。ただし、平成6年度の登録を済ませている場合も、3月末で効力を失いますので、4月以降に必ず登録してください（登録手数料は値上げの見込み）。

なお、狂犬病の予防注射はこれまでどおり、毎年1回行う必要があります。

犬を飼っている方へ

犬を飼っている方、またこれから飼う方は、次のことに注意してください。

1、生後91日以上の犬は、91日たった日から30日以内に登録しなければなりません。

2、狂犬病予防注射を年に1回必ず受けてください（5月に実施予定）。

3、次の場合は必ず保健所へ届けてください。

○飼い主の住所、または氏名が変わった場合　○所有者が変わった場合　○犬の所在地が変わった場合　○犬が死亡した場合　○犬の失踪等により飼い主でなくなった場合

4、必ず犬の首輪に鑑札を付けてください。鑑札を無くした場合は、保健所で再交付（有料）してもらってください。

問合せ　生活環境課生活環境係（内線244）まで

新用途地域町案の確定

町では、昨年11月に新用途地域案の説明会を開催し、町民のみなさんからの意見を慎重に検討した結果、次の2か所の変更をもって町案が確定したので、お知らせします。

○変更箇所　（　）内は変更前

図①…百合が丘二丁目地区B

第一種住居地域（第二種中高層住居専用地域）

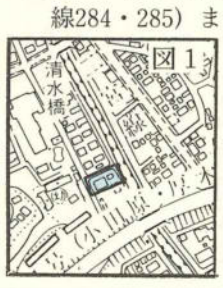
〔変更理由〕当該区域の土地利用の実態に合わせ、隣接する小田原厚木道路沿道の用途と同一とする。

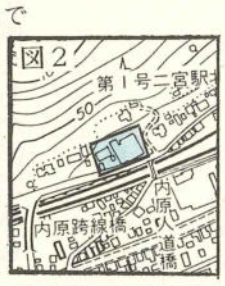
図②…山西向原地区

準工業地域（第一種住居地域）

〔変更理由〕当該区域の土地利用の実態に合わせ、従来の用途と同一とする。

問合せ　都市計画課計画指導係（内線284・285）まで





催し

楽しいアウトドアクッキング入門講座

野外料理をマスターして、野外活動をこれまで以上にエンジョイしましょう。今回は、燻製（くんせい）の作り方を学びます。

第1回　3月24日（金）午後7時～8時30分
○アウトドアのすすめ　○燻製の作り方

第2回　3月25日（土）午後1時30分～5時
○燻製の作り方実践

ところ　社会福祉センター

対象　青少年（中学生以上）20名

主催　町教育委員会

申込み・問合せ　教育委員会社会教育課（内線333）まで

人権相談所開設・無料

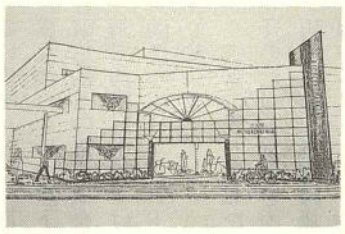
とき　3月28日（火）午後1時～4時

ところ　小田原ビブレ（旧ニチイ）

内容　○家庭内や隣近所のもめごと　○相続、離婚、扶養、借地、借家、登記　○児童生徒のいじめ体罰の問題など

問合せ　横浜地方法務局小田原支局（☎0465－23－0181～2）まで

駅南口自転車駐車場の受付け



駅南口自転車駐車場は、4月1日からご利用いただける予定です。そこで、利用を希望する方の受け付けを現地（JR二宮駅南口）で、次のとおり実施します。

受付日　3月27日（月）～31日（金）

受付時間　午前6時30分～午後7時

申込場所　駅南口自転車駐車場

問合せ　生活環境課生活安全係（内線245）まで

募集

かんな作業所の指導員

仕事内容　障害者の作業等の指導及び自動車の運転

年齢　18歳以上40歳未満（男女を問わず）

勤務時間　午前9時～午後4時（週4日間勤務）

勤務先　福祉ワークセンター（二宮工業団地内）

賃金　町社会福祉協議会の規定による

締切り　3月25日（土）

申込み・問合せ　福祉課社会福祉係（内線265）または、愛の家かんな作業所（☎73－2405）まで

二宮青年クラブ「麦わら帽子」会員

二宮青年クラブ「麦わら帽子」では、新規会員を募集しています。「麦わら帽子」はチャレンジ精神旺盛な若者の集まりで、アクティブに活動しています。

活動内容

①スキーツアーの企画、運営
②「二宮たこあげ祭り」の企画、運営
③他都市の青年団との交流（新潟県中郷村）
④ドライブ&アウトドア活動

※この他にも、自分でやりたいことを企画し主催してみませんか。

問合せ　教育委員会社会教育課（内線336）まで

案内

優良運転者表彰

大磯地区交通安全協会では、第27回定期総会で優良運転者の表彰を行います。次に該当する方は申し出てください。

対象　①10年以上（今年3月31日現在）の運転歴で、無事故、無違反の方　②5年以上（今年3月31日現在）の運転歴で、無事故、無違反の方　③大磯地区交通安全協会に加入している方　④以前にこの表彰を受けたことのない方

申込み　3月31日（金）までに運転免許証、印鑑、700円（無事故、無違反証明交付手数料）を添えて、本人または代理人が、直接大磯地区交通安全協会（☎73－1350）まで

資源ゴミの収集量および売却代金（1月分）

※（　）内は前月との比較増減

古紙・布類	32,540kg	(−13,810kg)
	157,230円	(−74,235円)
ビン・ガラス類	12,070kg	(−5,160kg)
	18,340円	(−7,570円)
金属・空きカン類	1,267kg	(+88kg)
	50,680円	(+3,520円)

売却代金は町の会計に入る

物価の動き（2月分）

値上がりした物

①みそ（1kg）	420円	+6.6%
②豚肉（モモ中肉100g）	139円	+6.1%
③しょう油（1ℓ）	297円	+2.4%

値下がりした物

①鶏卵（M10個）	184円	−12.4%
②じゃがいも（1kg）	244円	−7.2%
③サラダ油（1kg）	415円	−3.3%

（消費生活モニター調べ）

町の人口（2月1日現在）

総数	30,609人	(+40)
男	15,071人	(+27)
女	15,538人	(+13)
世帯数	10,162世帯	(+18)

（　）内は前月比。人口統計より

今月の納期

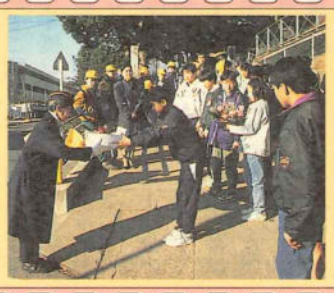
国民健康保険税（第6期）

国民年金保険料

→3月31日

カメラレポート

使わなくなった物を有効に再利用（リサイクル講習会）


二十年間ご苦労様でした（婦人交通整理員西脇マツエさんに花束を手渡す小学生）

ソレ引け、ヤレ引け（綱引き選手権大会より）

みんなの広場

サッカーチームの子供たちが街頭募金

小学生のサッカーチームF・C富士見が丘の子供たちは、兵庫県南部地震の被災者のみなさんのお役に少しでも立ちたいと、二宮駅北口で街頭募金を行いました。土曜日の練習時間の合間をぬい、みんなでかわるがわる交替に約二時間、声を振り絞り通りがかる人に、募金を呼びかけました。集まった義援金は十一万円にもなり、チームを代表して五人の子供たちが役場を訪れ、町長に多くの方からの善意を託しました。

「募金のことはチームのみんなと、話し合って決めました。始める前は一・二万円だと思ったのに、十一万円も集まってとてもびっくりしました。このお金で食料や毛布を買って欲しい。」と話す子供たち。子供たちの温かい心は、大勢の被災者のみなさんにきっと届くことでしょう。

※この他にも多くの団体等が募金活動を行いました。

一面のがれきの山に背筋が凍る

兵庫県南部地震の被災地を視察した職員より

今回の地震で被害の大きかった神戸市に足を踏み入れると、そこにはがれきの山と焼けた建物が、一面に広がっていました。まるで、自分が戦場にいるような錯覚をおぼえ、背筋を冷たいものが駆け抜けました。

淡路島の北淡町では大地が大きくずれて、顔をのぞかせた断層が地震の大きさを無言の内に物語り、自然の驚異を改めて思い知らされ、身の引き締まる思いがしました。

地震にあって準備の大切さを痛感

以前、二宮町で広報モニターをお願いしていた方が、現在、兵庫県の川西市にお住まいです。川西市は兵庫県南部地震で、大きな被害を受けた神戸市に近いため、心配になりお見舞いの手紙を差し上げたところ、近況を伝えてくださいました。

―**被災地からのお便り**―

ご丁寧な早速のお見舞い状を頂戴してありがとうございます。　―中略―　私が住んでおります地区は、まだガスが止まったままで余震が続いています。近くの道路には平素見慣れない大型トラックや緊急輸送の張り紙を付けた車両で渋滞、上空では被災地に向かうヘリコプターの音がしております。

二宮に居りました時は、家具を止める金具を頂いたり、再三にわたり避難場所等の広報があり、さすが地震地帯と思っておりましたが、まさかこちらに帰ってこのような大きな地震に遭遇するとは、思いもよりませんでした。

一番大きなことは、心の準備がなかったということでしょうか。私を含め、まわりの人たちもみんな声をそろえて「恐ろしかった」と言い、いまだ心が落ちつかず、何も手につかないという具合でございます。

神戸市等の被災者の方々、表面上はとても冷静に見えますが、心のうちは察するにあまりあります。いまも余震があり、地震の怖さを嫌というほど知らされております。

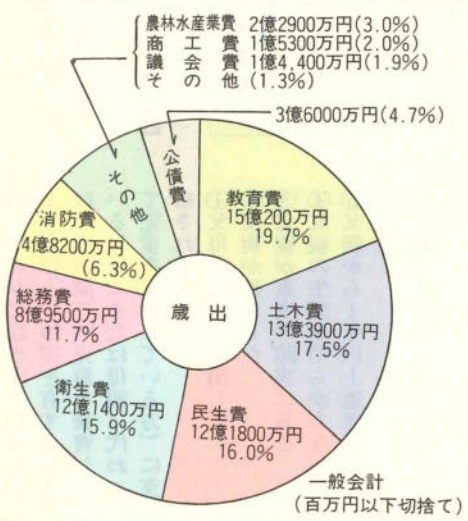
私の一番の後悔は、携帯ラジオの用意がしていなかったことです。電気が来るまでの間、情報がまったく手に入らず不安でございました。

※地震発生より約二週間過ぎた一月二十九日のお便りから

（岩田和子さん　兵庫県川西市在住）

平成7年度（一般会計・特別会計予算案）

今年度に比べ10%増加



一般会計
（百万円以下切捨て）

一般会計の支出は総額七十六億四千万円で、平成六年度当初に比べ七・六%増加しています。支出の中で最も伸び率が高いのは、教育費で、四十一・五%増加しています。これは、生涯学習センターの用地取得や町民運動場整備のためです。

特別会計は、国民健康保険が十四億千三百七十万三千円で九・六%の増、老人保健医療が十七億五千九百五十二万八千円で十一・九%の増、下水道事業が十二億七千七百二十五万七千円で二十四・三%の増となっています。（詳細四月号に）

わたしの花自慢

小さい頃は家に庭があり、花にはとても親しみが深く好きでした。結婚当初はマンション住まいだったので、百合が丘に引っ越して来たときはとてもうれしくて、早速花づくりを始めました。シンビジュームやクンシラン、ショウブなどが好きで、特にランは花の時期が長く、いつまでも楽しめるのでいいですね。デイジーなども、真夏を除けばいつでも楽しめます。花づくりは水やりなど手間がかかり、家族の協力も必要で大変ですが、美しく咲いたときの感動はひとしおです。

白崎裕彦さん（百合が丘）

貴重な文化財を保護するために（川勾神社にて）

救急法を習う、ボランティア連絡会のみなさん

第一回町長杯争奪囲碁大会より（間橋辰一さん撮影）

阪神大震災の義援金を手に郵便局を訪れた、百合が丘保育園の園児たち